

日本機械学会関東支部埼玉ブロック主催

(独)理化学研究所 和光研究所見学会 実施報告

開催日 2015年1月23日(金) 13:30～17:00

会場 (独) 理化学研究所 和光研究所 (埼玉県和光市広沢2-1)

概要 独立行政法人理化学研究所(理研)は科学技術に関する試験・研究業務を総合的に行うことにより、科学技術の水準の向上を図ることを目的とし、日本で唯一の自然科学の総合研究所として広い分野で研究を進めている。今回、埼玉ブロックでは、理研見学会として脳科学総合研究センター、伊藤ナノ医工学研究室、創発物性科学研究センターの見学を企画し、工学分野だけでなく幅広い分野の研究をご見学いただいた。

参加者数：24名

スケジュール

13:30	展示事務棟AV ホール 集合
13:30～14:00	理研概要説明(同ホール)
14:00～15:00	脳科学総合研究センター ・講演 脳科学総合研究センター 永雄 総一 氏 ・ブレインボックス見学 (内容) 最新の脳科学研究、特に「小脳における運動学習」に関する最新の研究成果についてご講演をいただいた。講演後、脳科学に関する体験型の展示施設「ブレインボックス」に移動し、プリズム適応の体験を通じて、「運動学習」について理解を深めた。
15:00～16:00	伊藤ナノ医工学研究室 ・講演 伊藤ナノ医工学研究室 多田 誠一 氏 ・研究室見学 (内容) 「生体材料と再生医療に関する最新研究」についてご講演をいただいた。講演後、iPS細胞の観察、および、セルソーターをはじめとした実験施設・設備の見学を行い、再生医療の最前線に触れた。
16:00～17:00	創発物性科学研究センター ナノサイエンス研究棟 ・講演 創発物性科学研究センター 秋元 彦太 氏 (内容) 理化学研究所の創発物性科学研究センターのナノサイエンス研究棟について講演形式でご紹介いただいた。また、「ナノサイエンス

とは、研究と技術」と題した講演にて、ナノサイエンスに関する最新の研究および技術動向についてご紹介いただいた。

17:00

現地解散



今後の課題

今回は理化学研究所内の3施設の見学および講演をそれぞれ60分とした。施設見学、特に仁科加速器研究センターのご希望が多く、来年度は仁科加速器研究センターの見学を取り入れた内容とすることを検討したい。

(報告書作成 三好 洋美)